



銅山だより

No.116
発行:令和3年 12月
国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所 銅山川砂防出張所

今年度の工事完了のご報告②

銅山川流域湯の台砂防堰堤補修工事

本工事は、湯の台砂防堰堤下流護岸を補修する工事でした。施工中は豪雨などによる被害がありましたが、無事故・無災害で完成することが出来ました。今回の現場では、特に大きな被災はありませんでしたが、毎年の異常気象による災害のニュース等を見ると現場で毎月実施した避難訓練の重要性を実感することができました。次の現場でも安全意識をもち事故・災害が無いように努めて行きたいと思えます。最後に、現場での助言・指導・サポートをしていただいた、関係者の皆様方に感謝し、御礼申し上げます。



沼田建設(株) 現場代理人
高橋和真さん



上流には
「湯の台砂防堰堤」

完成: 昭和59年
型式: 重力式コンクリート
高さ: 15m
長さ: 110.8m



<R2.10月 被災時の状況 >



湯の台砂防堰堤下流護岸

R3.11月 完成

ごかん
護岸とは



堤防や川岸を洪水時の侵食作用に対して保護する構造物です。

豪雨により被災した護岸を補修しました。



第2回新庄地区安全パトロール

水のはたらき(水の三作用)

銅山川や支流の赤松川で、上流から下流へと川の様子が変わるのには、流れる水のはたらきによるものです。はたらきには、①侵食(しんしょく) ②運搬(うんぱん) ③堆積(たいせき)の3つがあり、これを「水の三作用」といいます。川の上流域・中流域・下流域でどう変化するか整理してみましょう。

- ①地面や川岸、川底をけずるはたらき
- ②けずった土や石を流し運ぶはたらき
- ③運んだ土や石を積みこませるはたらき

上流域	中流域	下流域
水の流れる速いので、侵食するはたらきが強い。運搬の力が大きく、大きい石も流す。	水の流れる速いので、侵食するはたらきが強い。運搬の力は上流より少し弱くなる。	水の流れる遅くなり、侵食や運搬のはたらきは小さくなる。上流から運ばれてきた土砂が堆積していく。

10月28日(木)に新庄河川事務所・鳥越・鮭川・銅山川砂防出張所と各工事施工業者が参加し、工事現場の安全パトロールを実施しました。各現場と現場事務所を回り、作業の安全のために見直すべきところはないかチェックをしました。点検終了後には良い点や指摘箇所を報告し合い、日頃の安全施工に役立てています。

点検箇所を
確認中

最上川流域の
河川工事2箇所
をパトロール



現場事務所
点検の様子

現場
点検の様子

>> 対策は万全にして雪に備えよう <<

山形県は豪雪地帯であり、雪による事故やトラブルなどが毎年のように発生しています。雪が降る前に、家屋や車、配管等に損傷がないか点検しておきましょう。



氷河期からの生き残り!? ～ニホンカモシカの生態～

ニホンカモシカは、かつて「**幻の動物**」と呼ばれていた日本の固有種で、実はシカの仲間ではなく**ウシ科に属する動物**です。毛色は一般的には黒褐色や灰褐色をしていますが、地域によって黒っぽいものから白っぽいものまで様々見られます。1934年に天然記念物に指定され、1955年には国の「**特別天然記念物**」に指定された貴重な動物です。本州・四国・九州の山地の森林や丘陵地帯に多く生息していて、体重が30～45kgほどあります。オス、メス共に縄張りを持ち、昼夜行性で通常は単独で行動しています。

15cmほどの短めの角を持ち、モフモフしていてキュートな動物です♪

Douzan Photo



湯の台砂防堰堤補修工事
現場立会の際に見発



大蔵村 祓川付近で
撮影されました (R3.6月)

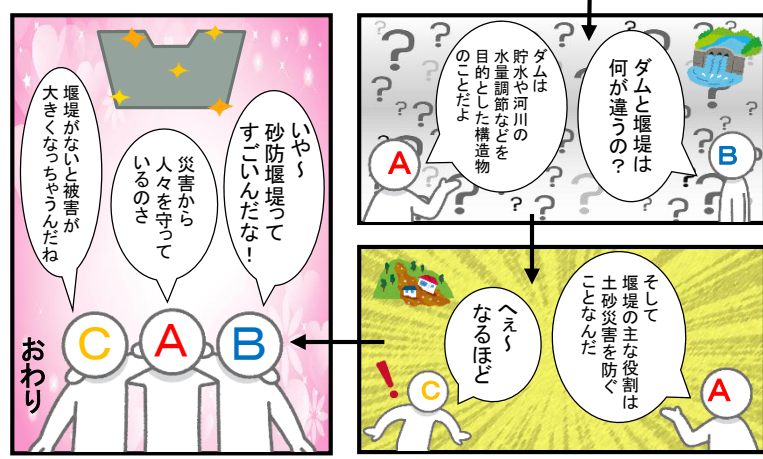
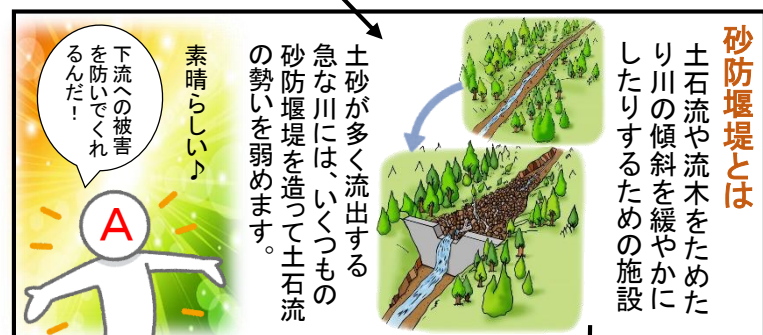
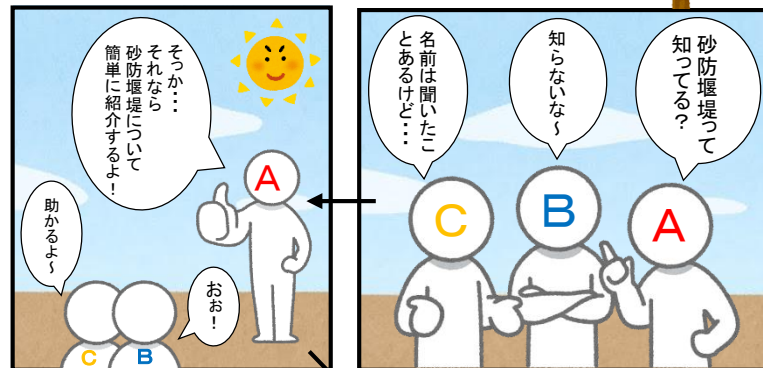
固有種・・・特定の国や地域にしか生息・生育・繁殖しない生物学上の種。

特別天然記念物・・・世界的に又は国家的に価値が特に高いとして特別に指定されたもの。

さぼうえんてい

役割編

ここがすごいぞ！砂防堰堤

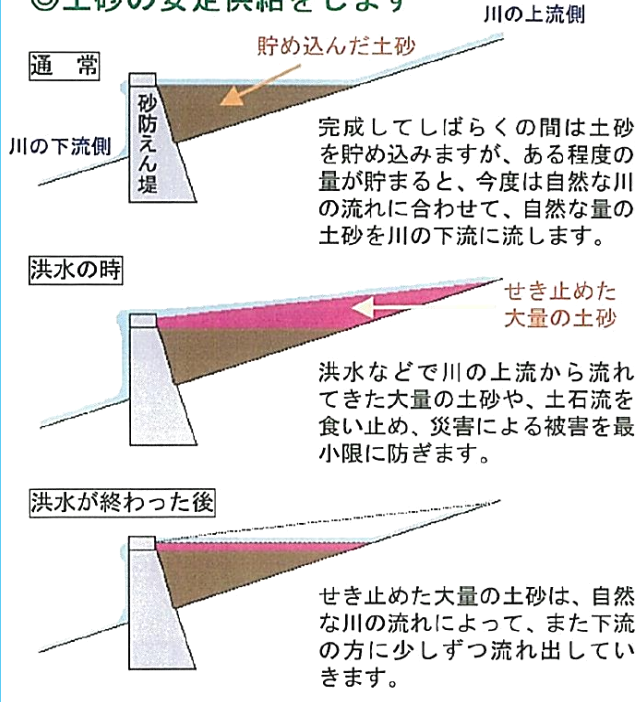


土砂が貯まった砂防堰堤は災害時に効果を発揮するのか？

なんと！！
土砂が貯まっても大丈夫なんです☆☆



◎土砂の安定供給をします



川に強い災害に強い

両岸に貯まった土砂が、川岸の斜面を押し上げつづけます



砂防堰堤に土砂が貯まることで、川底が高くなり、川幅が広がるので、川の流れが緩やかになります。また川底が高くなることで、川の両岸にも土砂が貯まって、川岸の土砂崩れを抑える効果もあります。

新庄河川事務所 銅山川砂防出張所

「銅山だより」に関するご意見や出張所の仕事に関する質問などをお待ちしております。
お気軽にご連絡ください。 広報担当：国分



リーndon

〒996-0212
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
TEL: 0233-75-2204
FAX: 0233-75-3023
http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou



↑ホームページはこちら↑